

# 相談室からのお知らせ

保健部 令和2年10月

厳しい暑さだった夏も終わり、大分涼しくなってきましたね。心の健康教室の授業はどうでしたか？私たちは普段大勢の前で話すことがあまりないので、たどたどしい所もあったかもしれませんが、自分、そして他人について考える機会になってくれていたらなと思います。

そして皆さん、山高祭お疲れさまでした。私も各クラス、部活の発表や展示を見て回りました。コロナの影響に配慮したうえで、それでも目いっぱい楽しめる出しものを考えて、高校生活の思い出にしようという姿勢が伝わってきました。それと同時に、自分が高校生だった時のことを思い浮かべていました。もう15年前のことになります。

私のクラスは高校生活最後の夏、30分程の映画を作りました。クラスに映像作成に携わる仕事がしたいという人がいて、その子が発起人になり企画されたものでした。撮影や編集はもちろん、劇判曲や衣装も全て自前で用意しなければならないのでかなり大変です。更に3年生ということもあり、勉強優先、無理にクラス全員が参加しなくてもよいという方針になりました。受験勉強やクラスの出し物としての労力に見合わないことを察してか、成績の良い人やクラスで目立つ人はほとんど参加せず、クラスの隅にいるひねくれ者だけが残りました。

かくいう私もその中の一人でした。いつもは目立たない自分でもこういうのが作れるんだぞ、と周りにアピールしたかったのかもしれませんが。私は脚本を担当し、モヒカンや髷を結った明らかに校則違反な学生が学校の頭髪検査に反抗して戦う、というものを作りました。制作は本当に大変で、関係が悪くなるクラスメートもいました。それでもなんとか完成し、文化祭当日クラスで上映をしましたが、それ程話題にはなりませんでした。

けれど、私の中では自分の考えた話やキャラクターが一つの映像になったことに感動したのを憶えています。一緒に作ったメンバーもどこか満足そうで、今でもたまに会っています。最近【バズる】という言葉をよく耳にしますが、何かを創作するということは、必ずしも人気者になったりちやほやされたりするためにやることではないのかも、と思います。何かを作りたい、自分を表現してみたいと思っている人、気軽に相談室で話をしてみませんか？

(村瀬)

## <10月の相談日>

西村 5・7・12・19・21・26・28 (月・水)

村瀬 2・9・16・23・30 (金)

時間 : 10:00~17:30

☆保護者の方もご利用いただけます。

養護教諭(052-501-7800)までお申し出ください。

場所 : カウンセリングルーム(北棟1階東 パン売り場横)  
秘密は厳守されるので、安心して利用してください。